

犬の飼い方教室 ビデオ講習②

～最後まで飼うために～



大阪府動物愛護管理センター

最後まで飼うために

- **病気予防のための健康管理**
 - ・ 日頃のお手入れ
 - ・ 食べ物
 - ・ 体重と病気の関係
 - ・ 感染症の予防

- **犬の寿命とシニア期のケア**



日頃のお手入れ

- (1) 歯のケア
- (2) 爪切り
- (3) シャンプー・ブラッシング
- (4) 目、耳、お尻周りのチェック



日頃のお手入れ

(1) 歯のケア

- ・ 3歳以上の犬の約80%以上が歯周病！？
- ・ 犬の歯垢は3～5日で歯石になる。
- ・ 歯周病になると口臭や歯茎の痛みなどが起こる。
- ・ 歯周病が原因で全身の病気を引き起こすことも。

ケア方法

- ・ 歯ブラシ
- ・ ガーゼ、歯磨きジェル
- ・ 歯磨きガム
- ・ 口腔内の善玉菌を増やすサプリメント

毎日の歯磨きが理想！



日頃のお手入れ

(2) 爪切り



- ・ 犬の爪が伸びすぎると痛みや肉球が傷つくことも。
- ・ 爪切りのタイミングはかかりつけの獣医師に相談を。

(3) シャンプー・ブラッシング

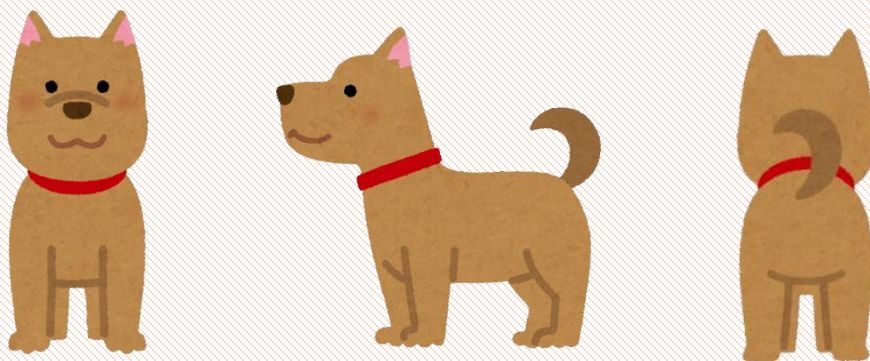
- ・ 汚れたり、体臭が気になれば洗ってあげましょう。
- ・ 必ず犬用のシャンプーを使用する。
- ・ 毎日ブラッシングを。



日頃のお手入れ

(4) 目、耳、お尻周りのチェック

- ・日ごろから異変がないかよくみてください。
- ・病気の早期発見にもなります。



自宅で難しければ無理せず
専門家にお願いしましょう。



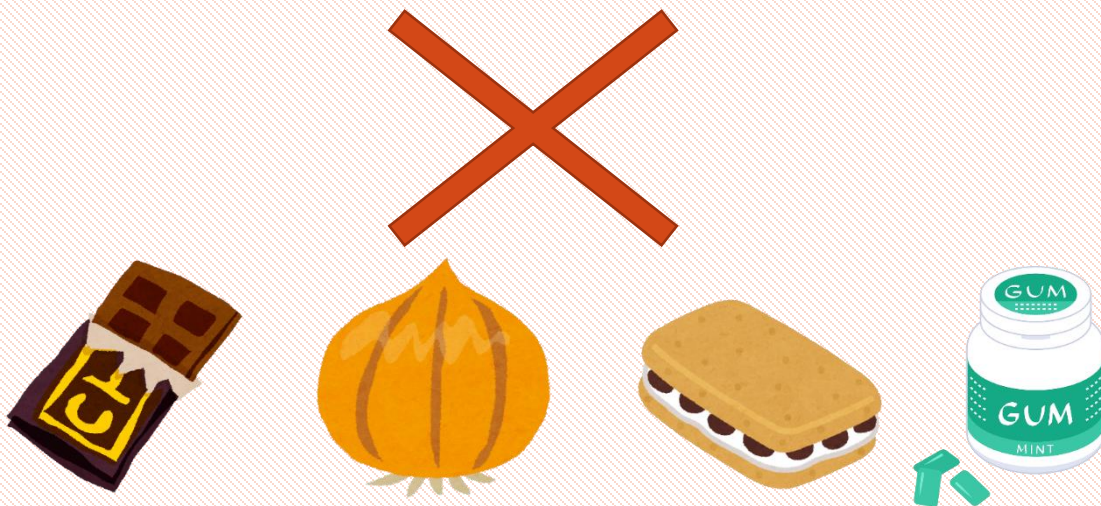
食べ物

- ・年齢や健康状態に合ったドッグフードを与える。
- ・人間の食べ物は体調をくずすことも。

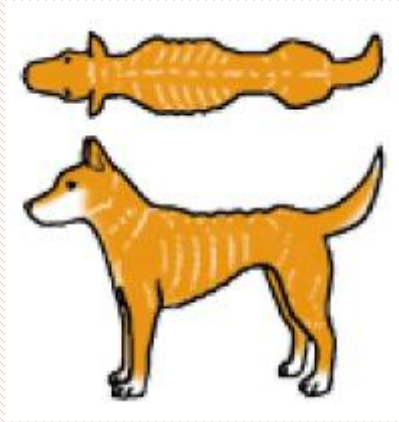
⇒犬に安易に与えない。

※犬に絶対に与えてはいけないもの

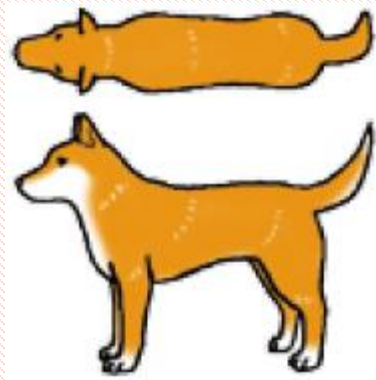
例) 玉ねぎ、チョコレート、ブドウ、キシリトールなど



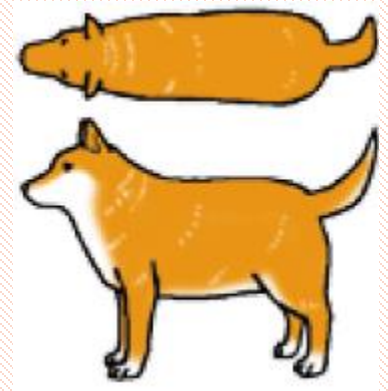
体重と病気の関係



痩せ



適正



肥満

- ・ 痩せ → 病気になりやすい
- ・ 肥満 → 病気になりやすい、関節に負担

**飼い犬の適正体重を知り、
ご飯やおやつの調節や適度な運動を！**



感染症の予防

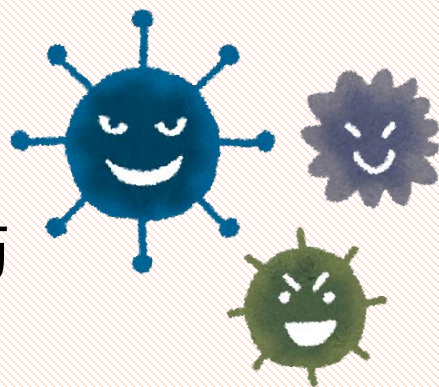
➤ 犬の4大予防

(1) 狂犬病ワクチン

(2) 混合ワクチン

(3) フィラリア予防

(4) ノミ・マダニ予防



感染症の予防

(2) 混合ワクチン

- 1 パルボウイルス
- 2 ジステンパーウイルス
- 3 アデノウイルス
- 4 犬伝染性肝炎ウイルス
- 5 パラインフルエンザウイルス
- 6 コロナウイルス (弱い下痢のウイルス)
- 7~11 **レプトスピラ** (5種類)



感染症の予防

(2) 混合ワクチン

レプトスピラとは



- 河川敷や公園など、自然が多い場所で感染
- 症状：発熱、食欲不振、おう吐、腎不全、肝不全など
- 重度の場合は**死に至る**可能性も
- 人にも感染する**人獣共通感染症**

2017年大阪府内で11頭の犬の集団感染

自然の多い環境で生活している方は、
7種以上の混合ワクチンがおすすめです。



感染症の予防

(3) フィラリア予防

フィラリア症とは

- 蚊に刺されることで感染する
- 犬の体内に寄生し、**心臓**などに機能障害を起こす
- 重度の場合は**死に至る**可能性も

フィラリア予防
忘れないでワン



蚊がいる期間は忘れず予防！



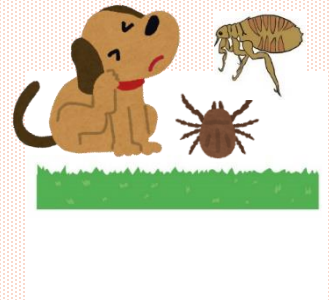
感染症の予防

(4) ノミ・マダニ予防

散歩中に草むら等で感染することが多い。

ノミ

- ・ 激しい痒み、湿疹などの皮膚病
- ・ 寄生虫を媒介することも
- ・ 吸血されても痛みや痒みは無い。



マダニ

- ・ バベシア症：貧血を引き起こす
- ・ SFTSウイルス

- ・ マダニが媒介するウイルス
- ・ 国内でも毎年60～100名程度の患者
- ・ 人の死亡例も



特に春～夏はしっかり予防！



犬の年齢と寿命

犬の年齢	人の年齢に換算すると...	
	大型犬	小/中型犬
1	12	15
3	26	28
5	40	36
7	54	44
9	68	52
11	82	60
13	96	68
15	110	76
17	124	84

シニア期

大型犬：5~6才

小/中型犬：7~8才

平均寿命

大型犬：13才

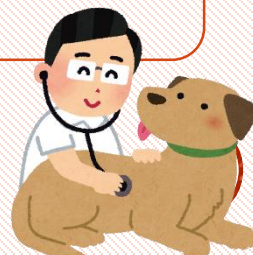
小/中型犬：15才



シニア期になると

- **医療費**がかかる（通院、薬、手術、入院）
- 食欲不振
- 後肢が弱って歩けない
- 床ずれ・ハエウジ症
- ニオイ
- **介護**
- **認知症**（夜鳴き、性格の変化、攻撃性）

必ずかかりつけの動物病院を作りましょう。



まとめ

日々の健康管理で病気の予防をする。

かかりつけ獣医師をつくる。

最後まで愛情をもってお世話をする。

